

理事長あいさつ

過日、ある学校を訪問する機会を得ました。

授業中の子どもたちの様子を廊下から参観させていただきました。特別支援学級の授業です。4人の子どもに担任の先生が1人ついているのです。先生の補助をする支援員の方も配置されているようです。これが少人数学級なんだなと思いました。

子どもたち一人一人に教師の目が行き届いていました。子どもたちの楽しそうな様子が廊下からもうかがい知ることができました。今の教育がこのようにも充実したものになっているとは、まさしくカルチャーショックです。戦前の教育を受けた私にとっては、目から鱗の状態でした。

子どもたちは、教師の質問をうなずきながら、つぶやきながら聞き、積極的に手を挙げています。表情もとても豊かで、学習することが楽しくて楽しくしょうがないといった様子。子どもにとって充実した時間を過ごしていることが見て取れました。とても印象的でした。

相馬フォロアーチームは、東日本大震災直後に子どもたちの心のケアを目的にして設立しました。過日参観させていただいた授業のように、きめ細かに、そして人間味あふれた相談を続けてまいります。

今後もより一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。

令和元年5月

理事長 羽根田万通



# 令和元年度 要覧



特定非営利活動法人

相馬フォロアーチーム

〒976-0042 福島県相馬市中村2-2-15 LVMH子どもアート・メゾン

電話 0244-35-6200

FAX 0244-35-6215

URL <http://www.soma-ft.org/> E-mail [sft@soma-ft.org](mailto:sft@soma-ft.org)



## 1 沿革

平成23年	6月1日	磯部小学校、磯部中学校、中村第二小学校、中村第二中学校へ定期的なスクールカウンセラー派遣
平成23年	6月2日	特定非営利活動法人相馬フォロアーチーム設立 理事7名、監事1名、事務局長1名、スタッフ6名 理事長に山田耕一郎、副理事長に長 有紀枝が就任
平成23年	9月1日	日立木小学校へスクールカウンセラー派遣
平成23年	11月1日	玉野小学校へスクールカウンセラー派遣
平成24年	4月1日	理事長に羽根田万通、事務局長に洪佐常範が就任 アート・メゾン予定地に仮設事務所を設置し、生涯学習会館より移転 山上小学校へスクールカウンセラー派遣
平成25年	4月1日	事務局長に齋藤順至が就任
平成25年	12月2日	事務所をLVMH子どもアート・メゾンに移転
平成26年	4月1日	カウンセラー3名・保健師1名から、カウンセラー4名体制 世界の医療団からカウンセラーの支援派遣
平成26年	7月2日	LVMH子どもアート・メゾンが正式にオープンし、相談室での相談を開始
平成27年	4月1日	カウンセラー3名体制
平成28年	4月1日	事務局長に堀川幸一が就任

## 2 設置の趣旨

相馬市内の子ども、保護者、教員に対して、震災により生じた心理的ショックを緩和するための心理的なケアを行い、市民の心の健康の維持に寄与するとともに、子どもたちの生きる力を育むことを目的とする。

## 3 活動方針

子どもの「自分らしさ」と「たくましさ」を育て、未来の可能性を広げる。また、子どもたち一人一人に自己を見つめさせ、自分らしい生き方ができるようにする。

## 4 組織

### (1) 理事会

理事長	羽根田 万通(会社役員)	副理事長	長 有紀枝(難民を助ける会理事長)
理事	上 昌広(NPO法人医療ガバナンス研究所理事長) 宮澤 保夫(星槎グループ会長) 佐藤 達雄(税理士)		近藤 菜々子(弁護士) 片寄 雅彦(医師)
監事	反畑 正博	事務局長	堀川 幸一

### (2) スタッフ

担当	職名	氏名		
心理支援	カウンセラー	城戸 有未 守屋 光 岡部 楓		
事務局	事務局長	堀川 幸一	事務員	齋藤 玲子

## 5 事業の概要

### (1) 学校巡回型心理支援

#### ① スクールカウンセリング

- ・ 児童生徒や保護者へのカウンセリング活動
- ・ 震災遺児への継続的・多面的な見守り活動及びカウンセリング
- ・ 教員が児童・生徒の問題を効果的に解決できるような援助

学 校	担 当	曜 日
磯部小学校	守屋 光	木
磯部中学校	岡部 楓	木
中村第二小学校	城戸 有未、岡部 楓	月・火
中村第二中学校	城戸 有未、守屋 光	火・水

#### ② 教職員への支援

- ・ 教員研修の実施と講師派遣

#### ③ 緊急支援

- ・ 児童・生徒等に関わる事件や事故が発生した際に、上記以外の学校にも短期、集中的にカウンセラーの派遣

### (2) 拠点型心理支援

#### ① LVMH子どもアート・メゾン相談室での活動

- ・ 原則乳幼児から18歳までの子どもに関する来所相談
- ・ 保護者の希望に応じて、幼稚園、保育所、学校、関係機関との連携

場 所	担 当	曜日・時間
アート・メゾン相談室	城戸 有未、守屋 光、岡部 楓	平日(9時～17時)

### (3) 他機関と連携した心理支援

- ① 関係機関や組織、教育機関との連携・協働
- ② 子育て支援(保健センターや自立支援協議会巡回相談へのスタッフ派遣等)
- ③ スクールソーシャルワーカー(SW)との連携・協力

### (4) 相馬看護専門学校との提携事業

- ① 相馬看護専門学校の学生に対し、心理支援活動を行う。